

2. 森林の働きと私たちの暮らし

森林は、私たちの暮らしに必要な林産物^{*1}を供給するとともに、目に見えないところで私たちの安全で快適な暮らしを守り、支えています。



私たちの暮らしを 守り、支える森林

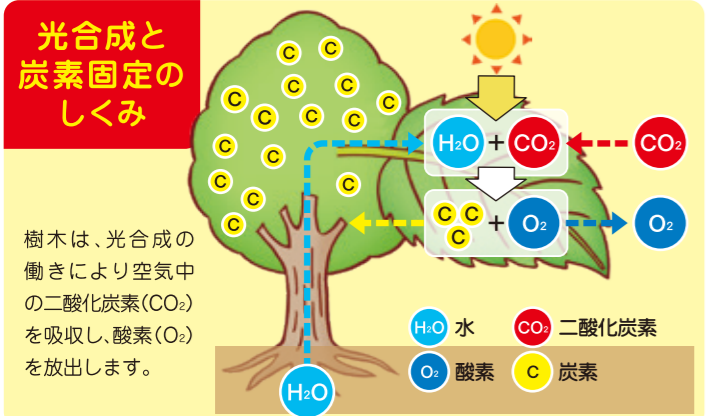
1 さまざまな生き物のすみかになっています

森林では、光合成で樹木などの植物が育ち、落ち葉などの有機物は土壌生物に分解されて土にもどるというサイクルが繰り返され、その環境の中でさまざまな生き物が複雑に関わり合っています。森林は、生物の多様性を守る上で大切な場所です。



2 地球温暖化を緩和します

樹木が光合成によって大気中の二酸化炭素を取り込み、炭素を細胞組織として蓄えるので、温室効果ガスとしてその削減が大きな課題になっている空気中の二酸化炭素量は低下します。



*1: 森林からの生産物。
*2: 気温の上昇などによって植物の葉などから大気中に水蒸気が放出される現象。

3 土砂崩れなどの災害を防ぎます

森林は、落ち葉や下草が表土を覆っているため、大雨が降っても地表が浸食されにくく、また木の根も張っているため、土砂崩れなどを防ぐ働きがあります。



4 地下水を蓄え、川の流量を安定させます

森林は、緑のダムともいわれるように、降った雨を一時蓄える働きがあり、川の流量を安定させ、大雨が降っても洪水を防ぎます。また、一部は地面にしみこんで地下水になります。



蛇口をひねればミネラルウォーター

熊本市周辺の水道水は全て地下水で賄われています。阿蘇の山岳地帯に降った雨が、10数年～20年の歳月をかけて磨かれ、熊本地域の地下水となります。その間に、ミネラル等が溶け込み、体に優しくおいしい天然水になります。

5 人が暮らしやすい環境をつくります

樹木には、排気ガスなど大気中の汚染物質を吸収し空気を浄化したり、蒸散^{*2}によって気温の急激な変化をやわらげたりする働きがあります。



私たちの暮らしを 豊かにする森林

6 レクリエーションや体験学習の場になります

樹木の香りにはリラックス効果があり、森林は、森林浴やスポーツなどレクリエーションに適した場所です。また、森林の役割の学習や、森づくりなど林業体験の場としても利用されています。



7 木材やキノコなどを供給します

木材だけでなく、キノコをはじめウルシや工芸用のカズラなどさまざまな林産物を得ることができます。



シイタケの生産と研究

熊本県は全国でも有数の乾燥シイタケの生産地で、生産量は全国第3位。クヌギなどの原木に菌を植え付けて林内で栽培する「原木栽培」が盛んです。シイタケにはがんに対抗する成分が含まれており、医療の分野でもさまざまな研究がすすめられています。



? 森林と私たちの関わり

かつて、森林と私たちの暮らしは今よりもっと身近な関係にありました。薪などの燃料、キノコなどの食料、日用品を作る木材など、里山から多くの生活資源を得ていました。資源を得ながらも決して環境を破壊せず、理想的な共生生活を送っていました。では、現在の森林と私たちの関わりはどう変化したのでしょうか。自分の生活と比べて考えてみましょう。

